



36回生SSCが、サイエンス・サーベイ・キャンプに行きました

日 時 令和 2 年 1 0 月 2 3 日 (金) ・ 2 4 日 (土)

参加者 サイエンス・サーベイ・コース(SSC) 1 年生

内 容

SSC 1 年生が、自然科学探究 I の校外研修であるサイエンス・サーベイ・キャンプに行ってきました。最先端の科学技術や企業の取り組みの見学、夜の天体観測など、普段の授業ではできない体験がたくさんできて、充実した研修となりました。



出発式

待ちに待ったサイエンス・サーベイ・キャンプがいよいよ始まります。前日からの雨が朝まで残っています。どうか晴れますように…！



検温消毒を済ませて出発

コロナウィルス感染防止のため、2 台のバスで出発です。例年とは違って秋のキャンプとなり、行程も大きく変わりました。



Panasonicエコテクノロジーセンター

パナソニックの「ごみゼロのリサイクル」を目指した、高度なマテリアルリサイクル技術を学びました。



家電解体現場の見学

少人数でリアルデバイスを取りながら、工場見学。作業効率を上げたライン構成や資源を高純度に取り出ための様々な工夫がありました。



リサイクル技術の開発

3 種類のプラスチックを純度99%以上で選別回収するシステムや、家電リサイクル費用の必要性を知りました。



理化学研究所 Spring-8

世界初導入の真空封止型アンジュレータ装置によって、より強いX線が発生できるようになりました。



理化学研究所 Spring-8・SACLA

本校卒業生の24回生本城さんが研究員として就職されていて施設の説明と施設案内をしてくださいました。



理化学研究所 SACLA

SACLAでは、スプリング8の10億倍の明るさのX線が得られ、ごく短時間の動きをみることができます。



理化学研究所 SACLA

SACLAの部品や装置は、ほとんどが日本のメーカーの高い技術によって作られています。



理化学研究所 Spring-8・SACLA

Spring-8にはビームラインが57箇所あり、様々な研究が進められていて、我々の生活に欠かせないものを作り出してくれています。



質問タイム

積極的に質問が出るようになってきました。自分たちの先輩がどんな開発をしているのか、どんな仕事があるのか、興味は尽きません。



西はりま天文台

みんなで夕食をいただきました。この後は、天体観測です。天候も急速に回復し、すでに肉眼でもきれいな星空が見えています。



なゆた望遠鏡全体観望会

国内最大級を誇るなゆた望遠鏡では、土星や火星、すばるやM15球状星団をはっきりと見ることができました。



オリジナル観望会

77mm小型望遠鏡で自分たち自身で観望しました。夏の大三角や北極星、プリアデス星団やアルマクがよく見えました。



グループロッジ

クラスの友達と初めての寝泊り。外気温9℃の中での天体観測での心地よい疲れからか、この後、ぐっすり眠りました。



西はりま天文台での集合写真

クラスの仲間で1泊2日の共同生活をおくり、クラスの結束もより一層深まり、本当に充実した研修となりました。



なぎピカリアミュージアム①

化石をとるための石の削り方や石の選別を、スタッフの芦田さんから熱心に教えていただきました。



なぎピカリアミュージアム②

化石が多数出てきている地層を実際に見ることができる化石壁保存展示場やジオラマの展示を見学しました。



化石発掘中

1600万年前頃に生息し、絶滅した示準化石である「ピカリア」を探しています。



取れた化石を鑑定

ピカリア以外にも、カケハタアカガイやトクナリヘナタリなどが見つかりました。



解散式

体調不良者もなく、みんな最後まで元気に過ごせました。しっかりレポートにまとめて今後活かしていきましょう！